

思い出

山城12回 西岡 実

私がサッカー部に入部した当時は、丁度校舎の増改築工事が始まり、グラウンドでの練習が出来にくくなり、二年生の時は、グラウンドでの練習は不可能になりましたので、毎日、嵐山公園のグラウンドや他校のグラウンドを求めて、数キロを自転車やランニングでの移動で段々と身体を鍛えられたおかげで昭和三十四年の正月に全国大会に出場して、運良く優勝し、そして優秀選手にも選ばれるオマケつきで、さらに日本高校代表選抜チームのメンバーにも選ばれました。日本の高校サッカー初めての海外遠征でもあり、野球がハワイなどに遠征することを除けば、高校生のチームスポーツでも初の海外遠征でもあった。第一回のアジア・ユースサッカー大会（マラヤのクアラルンプール）に参加しました。結果は日本が二勝二敗の第三位でした。

この大会に高校生初の日本代表として参加出来たことは私のその後のサッカー人生において貴重な体験となり忘れられないだけでなく、大きな指針となりました。